教育のフロンティア

NO.290
2024 9- 月

認定NPO法人　北海道自由が丘学園・ともに人間教育をすすめる会
（振込先：郵便局　02790-6-9847　北海道自由が丘学園をつくる会）
〒062-0051　札幌市豊平区月寒東1条15丁目5-11　TEL(011)858-1711　FAX(011)858-1333
URL http://:www.hokjioka.net　　E-mail：codmokan@agate.plala.or.jp

支援会員・寄金　3,000円（年額）
*会員には、本通信を配布します。



◆8/9　:「ジャズバンドの演奏会」
「まおい」と縁のある手嶋カルテット+1名によりスタンダードナンバーなどを熱演。

■■ INDEX ■■

P1:　巻頭言
P2-3:　ヒューマントラスト/運動、会費納入
教科研レポート
p4-5:行事/余市サマーキャンプ
p6-7:スクール進行
～小学部/フ近況
～美術展見学
p8:エッセー、カレンダー
(付/チラシ他)

「まおい学びのさと小学校」、その後

(学)学びのさと自由が丘学園・理事長/校長　細田　孝哉

開校から１年半が経とうとしています。昨年の今頃を思い起こすと、子ども達の成長を実感します。子ども達同士がお互いを成績という単一価値による優劣関係で見ることがない世界では、しょっちゅう「ケンカ」があるものの、生の人格がぶつかりあうからこその人間関係をつくっています。

初年度にスタッフがやっていたように、５年生や４年生が新１年生同士のぶつかりあいを上から目線で裁くのではなく、それぞれの言い分を聞いて１年生自身が納得し折り合いを付けられるように、寄り添い助言している姿は、感動的です。プロジェクト*への参加姿勢は個人差がありますが、さまざまな体験を通して五官/五感で学びを深めています。何よりも「学校に来るのが楽しい」と言う子ども達の笑顔を見ると、感情的にも豊かになり、お互いが認め合うことで自己肯定感も育っていると感じます。

スタッフも日々研修を重ね、子どもも大人も豊かな学びが進行している「学びのさと」です。

今、再来年の中学校開設に向けて準備をしています。財政的、施設的にも課題は多々ありますが、これまでの支援・応援をもとに、さらに拡げられるよう奮闘中です。これまでの「自由が丘」の足跡や運動の上に、『市民立**』の学校がより充実するよう、引き続きのご協力をお願いします。

注*:1～5年生が縦割りチームとなるプロジェクト。時間割では週の半分を占め、多様な体験の中に基本学習を組合せている。昨年の木工・料理・演劇に、今年は農業が加わる。スタッフはそれぞれ複数配置。

注**:自由が丘は約40年前より「自由と協同」・「子ども達が主人公＝学び成長する主体」を掲げ、それを市民/住民や地域団体と共に推進する『ヒューマントラスト』を推進中。